

## 土と人と夢を技で農を生き抜く (株式会社 中甲)

### <法人の概要>

所在地：愛知県豊田市前林町住吉 1 3 - 2

設 立：昭和 4 9 年 4 月 1 6 日（平成 2 2 年 4 月 1 日株式会社へ組織変更）

資本金：3 8 0 0 万円 売上高：2 億 1 0 0 0 万円（平成 2 6 年度）

構成員（議決権）：農業従事者／2 5 名（8 1 %）、関連／6 名（1 9 %）

役 員：4 名（うち農作業従事 3 名）

従業員数：常時雇用者 2 7 名、臨時雇用者 2 2 名

経営面積：約 4 2 0 ha（うち所有地 0 ha、借入 4 2 0 ha）

基幹農作業受託面積：麦 2 6 . 9 ha（H27 年産）

作付作物：米 190ha、小麦 220ha、大豆 98ha、野菜 7ha



田植え



水稻の収穫作業

### <営農を開始するまでの状況>

当社の受託地である高岡地区はトヨタ自動車の企業城下町として工場の進出が多く、農業外への労働力流出が多いところであり、担い手の兼業化、高齢化により稲作受委託の進んでいる地域でもある。

中甲の設立は昭和 4 9 年。現在の中甲の前進は JA 直営の作業受委託事業のオペレーターとして活躍していた 4 H クラブ員の活動グループになる。高岡地区には中甲を含む 2 つの法人があり、地区を 2 つの活動エリアに分かれて複数の集落にまたがる広域法人として JA と共にあゆんできた。

農事組合法人として発足した当初は、6 名で構成されていたが、その後新規構成員が多数加入し株式会社として 2 7 名で構成している（平成 2 7 年 1 1 月 3 0 日の時点）。最近では 2 0 ~ 3 0 代の就農も増えており、また海外からの実習生も受け入れている。平成 2 2 年に現在の「株式会社 中甲」と社名を変更し、同年にはこれまでの水稻、小麦、大豆に加えキャベツ栽培と事業拡大をしてきた。

#### <特徴的な取組>

○ たい肥を活用した減農薬・減化学肥料の栽培技術に取り組み、環境への影響に配慮する環境保全型栽培に積極的に取り組んでいます。

名古屋市内での直売や刈谷ハイウェイオアシスでの販売などを行っています。

○ 名古屋市（名古屋ファーマーズマーケット）

・毎週土曜日と日曜日に行われている東海3県から農家さんが集まって米や野菜の販売を行っています。

○ 豊田市（夢農人とよた）

・地元農家の活性化を目的として平成21年から活動をしております。

農産物のマッチング、6次産業化など豊田市の農産物をアピールして活気のある農業を目指しています。

#### <今後の農業経営の展開方向>

経営目標は、良品質増収を目指して収益を上げ経営の安定を図り、環境保全型の栽培を通じて優良農地の維持に努める。今後は土地所有者の高齢化により農地を手放していく人が激増するため、大切な農地を耕作放棄地にしないためにも、水稻、麦、大豆の他にも野菜や果樹栽培などへ事業拡大を図り経営の多角化を進めたい。

また、6次産業化において加工及び販売に取り組み、自然環境を生かすと同時に、環境にも配慮し、生産から消費までの一連の流れをすべてまかなえる農業界のエンターテイナーを目指す。

#### <今後法人化を進めようとしている方へのアドバイス>

土地利用においては周辺地域との良好な関係がとても重要です。地域貢献・地域交流を大切にしてください。



キャベツの収穫